特定非営利活動法人　Arts Planet Plan from IGA

アトリエニュース

29
AUTUMN

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77　Tel(186-)0595-53-1077

[2009/9/19　発行　編集担当：小谷　智彦]

ここのところ、めっきり秋らしくなって参りました。今夏は近畿地方の梅雨明けが遅く、８月に入りようやく晴天に恵まれたかと思うと、一転、各地で集中豪雨や地震に見舞われるなど、天候不順や自然災害についての残念なニュースを多く耳にすることとなりました。

会員のみなさまは、いかがお過ごしだったでしょうか。

さて、今号では今年度のこれまでの実技講習会のご報告、`09 年度「風と土のかたち」展のご案内、`09 年度法人研修旅行のご案内、そして粘土カフェ・「薪割り合宿」の活動報告を致します。

第３回実技講習会「楽器つくり/カホン」のご報告です

8月22日（土）第3回実技講習会「楽器つくり／カホン」を、APPfIアトリエにておこないました。

参加者は会員5名、一般5名。今回は三重県産の杉を使った、産直カホンです。

説明もほどほどに、最初から、電動工具を使った機械加工。唸るモーター音に、おっかなびっくり。それでも午前中には、皆さん組み立てまで済ませました。優秀です！

午後からは、楽器の心臓、弦、駒木の取り付けです。ここでの調整ひとつで、鳴りが大きく変わります。

実際に音を出しながら、各自調整，打面も取り付けます。途中、休憩も交えながら、木工のこと、楽器のこと、はては時代劇まで話は膨らみます。（もちろんまじめに隣同士で鳴りの違い、出来を比べている方も）終了時間30分前には、塗装も終えて、終了することが出来ました。最後に皆でMyカホンを持っての記念撮影。

使い込むほどに愛着の湧く、Myカホンいかがですか？

（実技講習会講師 ： 法人会員＆家具屋「家具の音楽」店主／名嘉眞 正）

工具を取り付けた加工台

手順を説明する講師の名嘉眞氏

真剣な表情で組み立て中

完成作品を持って全員集合

2009 年度「風と土のかたち」展が始まります

いよいよ‘09「風と土のかたち」展が始まります。矢持地区市民センターに会場を移して２回目の開催となります。本法人会員はもとより、これまでの本法人主催アーティスト・イン・レジデンス参加作家、そして地元伊賀地域の方々からも多数の出品を頂き、にぎやかな展示となりました。

開催日時は９月２０日（日）～２７（日）１０：００～１８：００（最終日１５：００まで）

２４，２５日は休館です。会期に間に合うよう、是非、青山の地へお越しください。

写真はいずれも昨年度　‘08「風と土のかたち」展会場（矢持地区市民センター）の様子

2009 年度 研修旅行のご案内です。

神山町過去のレジデンス制作作品

～ 徳島県神山町・鳴門の旅 ～

今年度の研修旅行は「自然に恵まれ人情味あふれる日本の田舎」徳島県神山町において開催されている、神山町アーティスト・イン・レジデンスの見学と大谷焼や藍染めで有名な阿波地方を巡ることと致しました。日時は１１月７日（土）～８日（日）です。詳しくは同封の募集要項をご覧ください。

（研修旅行担当 ： 蒔田邦子）

第２回実技講習会「陶芸／鋳込成形による磁器制作」について

慎重に泥奬を流し込む余部先生

窯を開けたらきれいな作品が

きれいに離型の終わった作品

美しい白磁と青白磁の仕上がり

6月20日（土）、第2回実技講習会（陶芸／鋳込成形による磁器制作）として、前回の講習会（6月6日）でつくった原型に、泥漿の流し込み（雌型の石膏型への鋳込み）を行ないました。泥漿が固まって、ゴムハンマーで振動を与えながら、すぐ離型できたものもあれば、なかなか上手く離型できないものもありましたが、大きな失敗も無く、夕食会も含めて大満足の講習会でした。そして、8月上旬、余部先生が自ら、丁寧に釉掛けから焼成までをして頂き、一品も壊れることなく、参加者全ての作品を無事に引き取ることができました。他では出来ない鋳込成形という貴重な講習会をして頂いた余部先生に多いに感謝します！！

（実技講習会担当 ： 石津 勝）

粘土カフェ からの ご報告 ・「薪割り合宿」実施しました！

５月 17 日、午後から薪割りをしました。５月 24 日、青山高原の別荘地から、２トンロングのトラックで、大量の間伐材（赤松）を運び込み、６月 21 日は薪割り。７月 18 日、残りの間伐材を運びこみました。翌 19 日は作陶会。

８月１日～３日と、23 日～25 日は、今年度、初めての試みとして、２泊３日の『薪割り合宿』が２クール実施されました。

１回生の時から、法人の活動に学生ボランティアさんとして毎年参加していた堀健君が、今年度から会員となり、かつ事務局員として「粘土カフェ」の運営にも参加。『薪割り合宿』は、作業時間の確保と、学生さんの交通費の軽減を考慮したもので、彼の企画立案・担当で行われました。

１日目・２日目は、切りっぱなし・割りっぱなし・置きっぱなしの手法により、片づけの時間を少なくするなど、工夫も盛りだくさんでした。「穴窯焼成」の活動を支えてくれている学生さんの中から、このような人材が育ったことを嬉しく思い、「粘土カフェ」の新たな歩みを実感しています。

（「粘土カフェ」担当 ： 田上 早百合）

合宿当初の薪棚

合宿２日目の薪棚

薪を割る学生会員さん（中央）

合宿３日目、薪束でいっぱい！

会費納入のお願い ・ 皆さまのご意見お待ちしています

● 恐縮ではございますが、継続会員の方の中でまだ入金されていない方は、年会費の入金をお願いします。
ゆうちょ銀行 金融機関コード ９９００ 店番 ０８９ 店名 **〇八九店（ゼロハチキユウ店）**
当座 ０１０６３４６ **アーツプラネットプランフロームイガ**

● 「展覧会情報」のページに会員の皆様の個展・グループ展等の活動情報を載せますので、事務局まで、是非お知らせください。
ホームページアドレス： http://www.appfi.org 事務局Ｅメール： contact@appfi.org